

使う電気は自宅で作る。 これが“ちょっと未来の暮らし”。

自分で作るって心地よい。

家庭菜園だったり、自炊だったり。

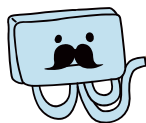
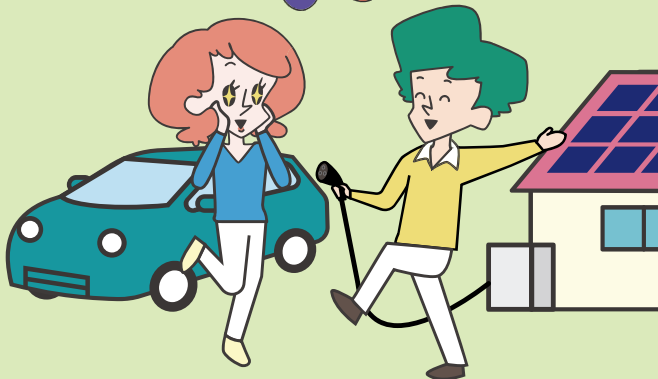
その心地よさは、どうやって「それ」ができたか
知っているからかもしれない。

電気もそう。自宅の屋根ソーラーでつくった
電気で料理したりクルマを走らせたり。
生活の大事な部分が自立できているのは
なんだか安心で心地よい。

屋根ソーラーでエネルギーの自立、
これが“ちょっと未来の暮らし”！

電気で走るなんて、
近未来的ね！

電気も野菜も
自分で作るって
きもちがいいね！



支援制度もあります。

クルマとつなぐ屋根ソーラー補助金

住宅のエネルギー自立化を促進し、屋根ソーラーとEVを
組み合わせて利用するライフスタイルを推進するため、
蓄電池・V2Hの設置に対して補助します。

※いずれも既存住宅が対象となります。

太陽光パネル+V2H ▶ 最大 **25万円**

V2Hのみ ▶ 最大 **20万円**

太陽光パネル+蓄電池 ▶ 最大 **20万円**

蓄電池のみ ▶ 最大 **15万円**

その他の補助金、認定事業者の紹介など
詳しくはポータルサイトをご覧ください



つなぐ
信州屋根ソーラー



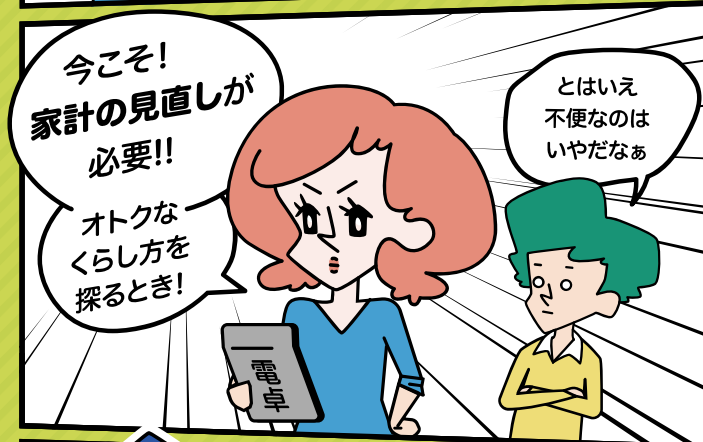
長野県 環境部ゼロカーボン推進課

〒380-8570 長野県長野市大字南長野幅下692-2

TEL 026-235-7255

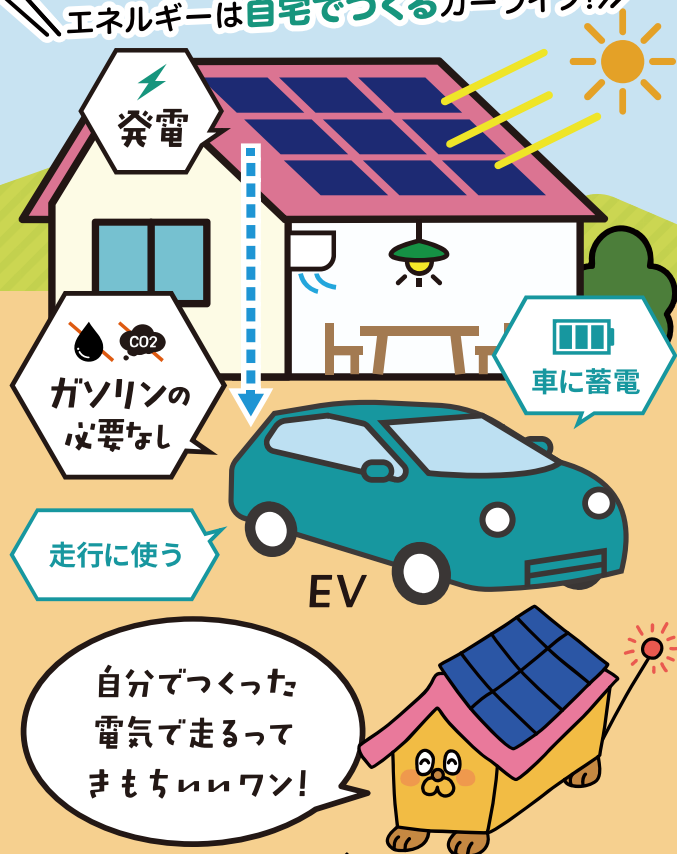
エネルギーは作って活用！

信州ではじめる 屋根ソーラー×EVの暮らし



屋根ソーラーで発電した電気💡でEVが走る。

エネルギーは自宅で作るカーライフ!



「V2H」があれば、EVを蓄電池としても使える!

V2H (Vehicle to Home) を取り入れることで、EVに蓄電した電気を家で使うこともでき、災害時の予備電源にもなります。



※V2HとはEVのバッテリーにためられた電気を住宅に供給することができる装置。

「卒FIT」※の方にも特に注目の仕組みです☆

※太陽光発電による、再エネ固定価格買取期間が満了したことをいいます。

屋根ソーラー×EVのメリット



コストも
時間もオトク!

屋根ソーラーで発電した電気
でEVが走れば、ガソリン代が
掛かりません。また、家にいな
がら充電できるので、給油の
手間がかかりません。



エネルギー自立
の安心感!

生活に欠かせない電気を自宅
でつくることができるって
安心!屋根ソーラーがあれば
発電した電気EVを走らせたり、
停電になっても電気を使う
ことができます。



地球に
やさしい!

発電時や走行時、CO2を排出
しないので地球温暖化防止に
つながります。



カモシカ

地球にやさしいって
ステキね!

ぼくたちも
たすかります。



ライチョウ

意外と知らない、EVの新常識!?



長野県はEVに向いている

● EVは雪道に強い!

EVは重量のあるバッテリーが車体の低い位置に積まれているので、重心が低く前後重量バランスがよい。これが雪道での安定性に効いてきます。またモーター駆動ならではの緻密な走行コントロールでスリップしそうになってもクルマが走りを立て直してくれるため、とても走りやすい。(とはいえ、安全運転を!)

モーターで動くEVは、
路面の状況に応じた
クルマのコントロール
が得意。
雪道での安定感を高
めます。



● EVは坂道にも強い!

EVならモーターの力で坂道をスイスイ登ることができます。EVのスムーズな登り、ぜひ一度体感してみてください!また、摩擦の力でブレーキをかけるエンジン車の場合、減速時には車を動かしていたエネルギーが熱として失われていきますが、EVなら減速時に運動エネルギーを電気に変換して再利用できます。(=回生ブレーキ)

● 長野県は屋根ソーラーの適地!だからこそEV!!

長野県は日差しの強さや涼しい気候で、太陽光発電にとっても適しており、同じパネルを設置してもほかの地域より発電量が多くなる可能性が高いのです。それなら屋根ソーラーとEVを組み合わせない手はない!